



# SESERAGI-MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ  
週報

2009~2010年度 RI会長 ジョン・ケニー

RIテーマ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS ロータリーの未来はあなたの手の中に

クラブ会長基本テーマ「笑顔で奉仕 楽しい仲間作り」 会長 山梨一正  
副会長 西原克甫 幹事 中山和雄

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央町ビル2F  
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352  
<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ 検索

## 第983回 例会 2010.01.15(金) 晴

司会:土屋 巧君 指揮:山本 章君  
ロータリーソング「日も風も星も」

例会場 ブケ東海三島  
TEL.055-984-0120  
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

### 会長挨拶

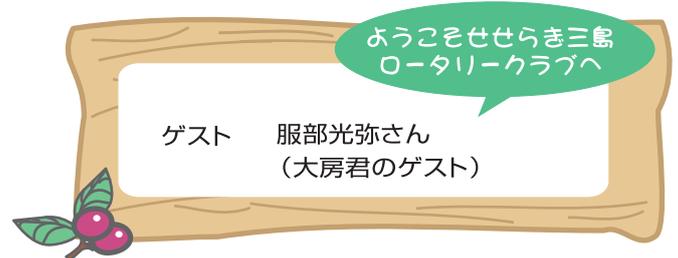
せせらぎ三島ロータリークラブ  
会長 山梨一正君

皆様改めまして新年明けましておめでとうございます。  
先週の水曜日は4クラブ合同新年



会が三島プラザで行なわれ、多数の会員の皆様が出席していただきました。ありがとうございます。  
新年とはいえ、今月は15日、半月が過ぎましたが私は毎年新たな目標を立て、色々な祈りごとを仏壇と神棚に手を合わせます。そして背筋をピンと伸ばし、心身ともに身の引き締まる思いを感じます。定年のない私はいつまで元気に働けるか？また、感謝の気持ちで明るく笑顔で過ごせるよう祈ります。皆様はどんな祈りをされましたでしょうか？

話は変わりますが、今のニュースに日本の惑星探査機はやぶさのことが出ていました。人類初の小惑星の岩石採取に挑戦した探査機隼が地球の引力圏内に突入する軌道に入ったとのこと。これは数々の奇跡の復活を遂げた探査機としてニュースで流れました。2003年5月に打ち上げられ、3億キロもかなたの小惑星イトカワに到着、観測に成功し、2007年4月に地球に進路をとったとのこと、月以外での離着陸は世界初とのこと。この6年余りの間、姿勢制御装置の故障や科学エンジンの燃料漏れ、通信の途絶、イオンエンジンの停止など数々のアクシデントに見舞われながらの奇跡の復活を遂げてきた探査機だそうです。今年の6月には地球に戻るそうです。まだ見えませんが今日の星空の中を地球に向かって探査機はやぶさに思わずがんばれと言出しそうになりました。



### 出席報告

|     | 出席総数            | 出席率    | メイクアップ | 修正出席率  |
|-----|-----------------|--------|--------|--------|
| 前々回 | 37/39           | 94.87% | 37/39  | 94.87% |
| 今回  | 32/37           | 86.49% | 会員総数   | 38名    |
| 欠席者 | あなたが見えなくて残念でした。 |        |        |        |

遠藤君、鈴木(政)君、西原君、山口(雅)君、渡辺君

### おめでとう

|       |       |       |
|-------|-------|-------|
| 会員誕生日 | 1月7日  | 山口辰哉君 |
|       | 1月19日 | 片野誠一君 |
|       | 1月20日 | 兼子悦三君 |
|       | 1月26日 | 澤田 稔君 |
|       | 1月26日 | 山本良一君 |
| 入会記念日 | 1月5日  | 山本 章君 |
|       | 1月6日  | 山本 章君 |
|       | 1月9日  | 石井邦夫君 |
|       | 1月15日 | 片野誠一君 |
|       | 1月25日 | 久保栄子君 |

### 幹事報告

幹事 中山和雄君

- 野中、矢岸、両氏に米山記念館運営委員の委嘱状がきています。
- 静岡県東部建国記念の日の奉祝会に出席のご案内が来ています。会長が出席いたします。
- 後期の会費納入のお願いを申し上げます。
- 本日、クラブ協議会ですが時間で報告が出来なかった委員会があった場合は2月5日の例会でお願いいたします。
- 本日、例会終了後理事・役員会を行います、理事役員の方はBテーブルにお集まりください。

## 第9回理事役員会報告

出席者 山梨 中山 中村 石井邦夫 山田  
加藤 米山 内田  
司会 中山 記録 内田

### 審議事項

#### 1. IMについて

2月14日のIMには多数の出席をお願いします。ガバナー補佐からも各クラブによるしくとの事です。当日の講演は司葉子さんです。講演は奥様も聞くことができます。

#### 2. 退会者の件

大変残念ですが、12月末で川村さんが退会しました。一身上の都合より退会届が出まして受理されました。

#### 3. 新会員の件

会員候補者の推薦が大房君 矢岸君よりありました。細則第11条第1節により審議を経て理事会にて承認されました。これから会員諾否のお伺い通知が届きますがお願いします。

#### 4. 次年度委員会構成の件

次年度では小委員会を五つ増やし活動を活性化したいとの思いで、会員増強委員会 青少年奉仕委員会 職業奉仕委員会 プログラム委員会 出席委員会 の小委員会をつくりクラブ運営をしていきたいとの次年度西原会長の案が承認されました。

## クラブ協議会

### 雑誌委員会

広報委員長 中村 徹君

#### ロータリーの友 1月号紹介

1、「1月」は会員にロータリーについて知識と理解を深めてもらい、同時にロータリアン以外の、一般市民にもロータリーの事を良く知ってもらう為のプログラムを実施する「ロータリー理解推進月間」であります。

2、今月の気になった記事は横書き6ページと24ページ、縦書き16ページの記事です。

3、横書き6ページの「ポールハリスの合理的ロータリズム」は難解な文章ですが、ロータリズムについて、特にロータリーの奥深さについて述べています。

4、横書き24ページ「新R長期計画(2010~2013年度)について」の記事については「クラブの活性化を推進しよう」という、RIで決議採択された最新のニュースです。

5、縦書き16ページの「会員増強に関して今何を考えるべきか」岸和田東中井義尚さんの投稿の主旨は、ロータリーの魅力は、何といても素晴らしい仲間とすべてを話し合える例会にあると言い切っているところです。広報委員会の役目もそうありたいものです。

### プログラム委員会

石井邦夫君

2月5日大房正治君の卓話となっていました。議会研修の為に変更となります。

当日のプログラムは「クラブ協議会」。5次奉仕委員会経過報告の後半を行います。

## 国際奉仕プロジェクト

岡 良森君

昨年9月21日、当クラブとしての7回目の贈呈式。現地では7回目の贈呈式に、今回、野中団長以下14名の仲間で行ってきました。今回の贈呈は、チョンブリ県アマタナコンというエリアでした。ちなみに現在までに現地では、3150台の自転車贈呈を行っておりますが、そのうちの10%(約3100台)が我々せらぎ三島RCのスポンサーによるものとなります。今回の贈呈は、当クラブの3年単位の継続事業としての中間年ということであり、次年度の贈呈スケジュールに関する打ち合わせも行ってきました。当クラブ次年度会長幹事の了解のもと、次年度につきましては、平成22年11月2日に贈呈式を行うこととなりました。次期贈呈式に多くの方が参加いただけるよう現地情報の提供・紹介などを行っていききたいと思います。

### 2009訪問団

野中信行団長(パスト会長)、兼子悦三パスト会長、澤田稔パスト会長、保坂国夫パスト会長、根津直前国際奉仕委員長、矢岸貞夫君、山口辰哉君、小林勝君、宮澤正昭君、土屋巧君、同婦人、新井香君、久保栄子君

## 地域開発奉仕プロジェクト

石井司人君

前半期の事業は、20周年記念事業として小学校5年生を対象に『3年後の自分への手紙』と題し、三島市、函南町の小学生に投稿をお願いする事になり、7月初旬から急ピッチで作業をすすめました。事業の主旨に対しての教育委員会の理解が得られればスタートと思っていましたので、各学校長や保護者宛に、事業の理解をお願いするための依頼文章等の作業を進めました。短時間に行わなければならない為、渡辺委員長、岡 小委員長と3人で汗をかきかき、何とか投稿していただく為の要項づくりが夏休みぎりぎり間に合いました。投稿のメ切りは10月中旬までとしましたが、三島市、函南町の一部で10月中旬までに間に合わないところもありましたが、何とか90%の学校の協力で集稿が済みました。近々住所変更等のある学童も出てきましたので、最終チェックをして保存の作業に入ります。



## スマイルボックス

久保栄子君:明けましておめでとうございます。本年もお手やわらかにお願いします。年賀状いただきましてありがとうございます。

山口辰哉君:先週、58回目のBirthdayを迎えました。今年もよろしくをお願いします。

澤田 稔君:誕生日ありがとうございます。現在年齢が7掛ですので、7歳×7=5歳。現実に行動もだいたい合ってます。

石井司人君:12日の静岡新聞に私共の東部メディカルセンターの新規事業の記事が紹介されました。おかげさまで反響がすぐに出てきました。私の最後の事業だと思っております。頑張りたいと思っております。

保坂国夫君:明けましておめでとうございます。今年もよろしくをお願いします。

山本良一君:本年もよろしく。

片野誠一君:本年も宜しくお願いいたします。